

「八大教材・教本相続と天一国のペンテコステ」

今は創造本然の愛と心情で行動するときです。創造本然の情は為に生きる情であります。最大の愛国運動は統一運動であり、救国運動です。国が必要としている家庭問題の解決の道をお父様のみ言ごとくに生きれば家庭が再建され、この国を建て直していく道があります。祝福を中心とした真の家庭運動を展開しながら、伝道を進めていかなければなりません。

お父様の実体である八大教材・教本は、お父様が下さった最高のプレゼントであります。全人類を教育し、また霊界に行っても学ばないといけないものであり、私以上に愛しなさいと言われております。八大教材・教本を家庭にお迎えすることによって、信仰基台としてメシヤを家庭にお迎えし、この基台のもとに実体基台である氏族メシヤの道が開かれていくのであります。八大教材・教本には、神様と出会う道があると言います。貴い教材・教本をお迎えして、お父様の実体である教本の前に恥ずかしくない私になっていかなければなりません。

2000年前、イエス様のペンテコステの奇跡では、み言と奇跡の権能を弟子たちは与えられました。弟子たちは聖霊に満たされ、一日の集会には3000名を悔い改めさせていきました。120名の弟子たちが結束して、一体化の基台のもとに聖霊が降臨して、霊的眞の母が立ち、人類が初めて霊的眞の父母の愛に触れることが出来ました。慰労と感動と罪の悔い改めの役事が聖霊の役事でありましたので、それを通して霊的眞の父母の愛と命が注入され、霊的自我に目覚めて、霊的眞の子女として生まれたのがクリスチャンであります。今はお母様が実体聖霊でありますので、お父様と完全一体となられた基台のもとに、この地からペンテコステを起こしていく主人公になって出発していただきたいのであります。聖霊の役事を受ける為にも“悔い改めよ、天国は近づいた”と言われるように、神様の愛を感じてこそ悔い改めが成されますので、父母様の無限の愛によって生かされた立場において悔い改めの心を持ちながら、聖霊が役事する私にならないといけないのであります。

今日から2013年伝道勝利のための50日路程が出発しました。“ビジョン2020”の勝利にむけて天一国のペンテコステによる奇跡的な爆発的伝道が願われています。一人が3人或いは10人を伝道していく決意をもって臨んでいただきたいです。天が願っている一つが、家庭が伝道の拠点になることです。信頼関係を氏族あるいは地域に築きながら、家庭を通して授受作用して、家庭のイベントを開催することも重要であります。この50日間、天の役事によってペンテコステを起こす決心で、氏族にも関心をもってさまざまな教会のイベントに連結していきましょう。氏族メシヤも、基元節後に天が準備した内容がありますので、そこに神様と出会う導いていけるように出発していきましょう。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
神様と眞の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
  - 2、2013年伝道勝利のための50日路程が行われています。  
期間:2013年3月24日(日)～5月12日(日)【50日間】  
スローガン:「新氏族メシヤ活動の定着と爆発的伝道の出発！」
  - 3、早朝聖地祈祷会  
日時:4月1日(月) 5:00～ 場所:京都御所
  - 4、京都教区4月度出発式  
日時:4月5日(金) 21:00～ 場所:京都教会
  - 5、伝道三日路程  
4月9日(火)～4月11日(木) 全食口同参
  - 6、祝福パネル展  
4月16日(火)～4月18日(木) 場所:京都教会
  - 7、日本文化講演会  
日時:4月17日(水) 10:30～  
場所:Sun Academy 京都
  - 8、京都を愛する書写の会  
日時:4月23日(火) 10:30～ 場所:京都教会
  - 9、つつじ浄火祭清平特別大役事京都教区ツアー  
日程:5月2日(木)～5/6(月)
  - 10、しあわせ講演会  
毎週金曜日 14:00～ 場所:Sun Academy 京都
  - 11、教区全体特別精誠祈祷会  
毎週金曜日 21:00～22:30
  - 12、神様撰理史の責任分担解放圏完成宣布教育  
日程:4/5(金)午後4時～4/9(火)正午  
4/19(金)午後4時～4/23(火)正午
  - 13、清平修練会  
4/6(土)～4/8(月)、4/12(金)～4/14(日)  
☆ 霊肉界祝福式が下記の日程で行われます。  
霊肉界祝福式:4/20(土)～4/22(月)
- 2013天運相続つつじ浄火祭清平特別大役事  
5/3(金)～5/6(月)  
全国食口連合礼拝(眞のお母様主催)  
4600億絶対善霊と天使たちの総動員役事  
還元祈願聖火式、追加先祖解怨式、先祖祝福式、  
「天運相続・所願成就書」の恩恵及び所願成就祈祷会

【年頭標語】

天地人眞の父母勝利解放完成時代

天地人眞の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Kyoto Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長: 武藤 努 牧師

京都市右京区西院西高田町 6

Tel : 075-313-0539 / Fax : 075-325-2712

E-mail: son\_e2013@angel.ocn.ne.jp

京都HP: <http://www.uckyoito.org/>

# 式次第



執礼者：武藤努教区長  
司会者：佐々木大作

開 会	.....	司会者
黙 禱	.....	全 体
※開会讃頌	..... 聖歌 26 番 .....	全 体
※敬 拝	.....	全 体
※家庭盟誓	.....	全 体
代表祈祷	.....	
讃 頌	.....	聖歌隊
み言訓誡	.....	全 体
説 教	新氏族メシヤ活動の定着と 爆発的伝道の出発！	
※讃 頌	..... 聖歌 2部-5 番 .....	全 体
※祝 禱	.....	教区長
※全体祈祷	.....	全 体
教会音信	.....	司会者
閉 会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

# 今週のみ言

復活論第二節「復活摂理」では、復活の方法が記述されています。「第一に……復活摂理は、このような時代的な恵沢の上に立ってなされるのである。第二に……墮落人間がそれ自身の責任分担として、み言を信じ、実践して初めてそのみ言が成し遂げられるようになっている。第三には……復帰摂理による霊人体の復活も、これまた地上の肉身生活を通じて、初めて成就されるようになっている」

また、同節では次のように記述されています。「完成復活摂理は、新旧約を完成するために下さる新しいみ言を、人間たちが信じ、直接、主に侍ってその責任分担を完遂し、義を立てるようになさるのである」

霊人が復活するためには、まず時代的恩恵の上に立って、地上人の精誠の土台で、霊人たちが成約のみ言である「統一原理」を学び、「天の血統」に変わることが絶対的に必要なのです。霊人たちに霊界修練会で「統一原理」を学ばせ、先祖祝福などで霊人祝福をするのは、霊人の完成復活のためなのです。

しかし、原理を学び、祝福で天の血統となり、絶対善霊となったならば、それで霊人たちが完成したかという、そうではありません。完成するためには、み言の実践をしなければなりません。このため、地上人の肉身が絶対的に必要となるのです。

さらに同節では、次のように記されています。「地上の肉身生活において、完成されずに他界した霊人たちが復活するためには、地上に再臨して自分たちが地上の肉身生活で完成されなかったその使命部分を、肉身生活をしている地上の聖徒たちに協助することによって、地上人たちの肉身を自分の肉身の身代わりを活用し、それを通して成し遂げるのである」「霊界にいるすべての霊人たちは、地上人の協助を受けずには完成できない」「霊人たちは地上の聖徒たちに再臨して、協助してこそ復活できるようになっている」

このように、先祖解怨や先祖祝福で絶対善霊になった先祖たちは、さらに地上の子孫などの肉身活動を通じてみ言を実践して、完成復活するのです。地上天国摂理において子孫を協助してこそ、先祖も霊界天国への道が開かれるのです。

同節で次のように記述されています。「……この地上の聖徒たちが肉身を脱いで天国に入るときには、その霊人たちも彼らと共に天国に入るようになるのである。このような復活摂理を完成復活摂理と称する」

霊人たちの協助の目的は、子孫などの地上人を天国へ導き、自分たちも天国に入ることです。地上人と霊界人が一緒に天国を地上・天上に創ることが完成復活摂理なのです。

霊界人は地上人を協助しなければ完成復活できないということは、地上人の助けを借りなければ復活できないということであり、見方を変えれば、地上人が霊人を完成させてあげるということになります。子孫の協助で先祖が天国に行ける道が開かれることになるのです。

このことが、同節で次のように記されています。「このような摂理において見るとき、霊人たちが地上人たちを協助することはいうまでもなく、結果的に見て、地上人たちも霊人たちの復活摂理のために協助するのだということも、我々はまた理解することができる」「結局、地上の聖徒たちが解いてやらなければ、霊人たちにつながられたものが解かれられないという事実を証したのである」

総じて言えば、先祖を含めた霊人たちを復活させるためには、子孫などの地上人が摂理成就のための実践をすることが絶対に必要であるということなのです。

先祖解怨も悪霊分立も子孫の意志と行動でなされ、絶対善霊を完成復活させて天国に導くことも子孫たちのみ言の実践によるのです。

# 統一運動

## 伝道最前線情報

伝道とは誰を伝道するのでしょうか。一対一の関係性をもって伝道することは当然のことですが、伝道のゴールは「個人伝道」ではなく、「家族伝道」「世帯伝道」になることが大切です。その家庭の出発点は「結婚」です。神様を中心とした「祝福結婚」こそ、重要な伝道のキーワードになります。

### ■「真の愛」相続の出発点となる「結婚」

教会における礼拝や行事、式典において常に唱和するのが「家庭盟誓」です。「天一国主人、私たちの家庭は…」という出だしにあるように、「私の誓い」ではなく、「私たちの家庭の誓い」です。信仰生活の土台が個人ではなく、家庭であることが分かります。この家庭盟誓を暗記するだけではなく、内容に関して家族同士や教会員同士で話し合ったりすることも必要です。言葉だけでなく、生活に根差しているかが重要です。また、「愛天愛人愛国の生活」、「神様の真の愛を相続しよう」というみ言を、どれだけ意識して活動しているのか、生活しているのが重要です。言葉だけでは意味がありません。この内容が、私たちの行動の動機づけになり、判断する物差しになり、価値観の中心になっていなければなりません。神様の真の愛を信じ、実践するところに、神様の心情文化をつくることができるでしょう。このような観点で見るとき、個人から家庭への転換点は何でしょうか。神様の真の愛を相続する出発点は何でしょうか。それは「結婚」です。結婚から家庭が出発します。真の愛を育む出発点も結婚です。「夫婦の愛」「親子の愛」「兄弟姉妹の愛」「父母の愛」など、全てが結婚から出発するものです。

結婚から愛と生命と血統が連結されます。ですから神様は、人類始祖アダムとエバに、たった一つだけ「戒め」を与えられました。それが「結婚の仕方」だったので、正しい結婚をすれば正しい人生となり、誤った結婚をすれば誤った人生となるからです。結果的には、残念ながら誤った結婚になってしまったので、復帰の道は「祝福結婚」を通しての正しい結婚が不可欠になります。

